

【リモートMCPサーバー提供開始の背景】

現在、AIエージェントが自律的にタスクを遂行する「エージェント型インターネット」への転換が加速しています。これに伴い、ビジネス向けITサービスを中心に標準規格 MCPの提供が相次いでおり、感度の高い個人ユーザーの間でも、AIを活用した新たなインターネット様式として注目され始めています。

こうした潮流を受け、GMOペパボではECサイト構築サービス「カラーミーショップ byGMOペパボ」やドメイン取得サービス「ムームードメイン byGMOペパボ」などビジネスユースも多いサービスから順次リモートMCPサーバーの提供を進めています。

この度、新たにリモートMCPサーバーの提供を開始する「SUZURI byGMOペパボ」は、専門知識や初期費用を必要とせず、画像1枚から誰でもオリジナルグッズを作成・販売できるプラットフォームです。個人から法人まで100万人を超える^(※3)多様なクリエイターの創作活動を支えています。国内のグッズ作成サービスとしていち早くリモートMCPサーバーを提供することで、グッズの作成・管理・販売に関わる事務的な作業の効率化を図り、クリエイターがより創作活動に没頭できる環境を支援してまいります。

(※3) 2026年5月末時点

【リモートMCPサーバー『SUZURI MCPサーバー』概要】

『SUZURI MCPサーバー』は、SUZURI byGMOペパボのAPIとAIエージェントをつなぐMCPサーバーです。Claude、Gemini、ChatGPTなどのAIエージェントアプリケーションと連携することで、グッズの作成・管理・販売に関わる操作をAIとの対話を通じて実行することが可能になります。

提供開始日：2026年6月9日（火）

詳細URL：https://suzuri.jp/media/journal_suzuri-mcp-server

● 外部ツールと連携したグッズ作成

外部のデザインツールやクラウドストレージと連携し、複数のデザインを一括でグッズ化。複数サービスを行き来する手間なく、AIへの指示だけで画像の用意からグッズの作成・販売までが完結します。

● 作品のグッズ化にAIを活用

クリエイター自身のイラストや写真、デザインをもとに、アイテムの提案からアップロード、グッズの完成まで対話形式でAIがサポートします。

● 複数グッズ管理をまとめてAIにお任せ

グッズ名やタイトル・説明文の整理やトリプル（価格）設定の変更など、複数グッズにまたがる作業をまとめて処理。運営の手間をAIに委ねて、創作に集中することが可能になります。

*記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社

広報室 広報チーム 田辺

TEL：03-5456-2622

E-mail：pr@pepabo.com

●GMOインターネットグループ株式会社

グループ広報部 PRチーム 倉田

TEL：03-5456-2695

お問い合わせ：<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMOペパボ株式会社】(URL : <https://pepabo.com/>)

会 社 名	GMOペパボ株式会社 (東証スタンダード市場 証券コード : 3633)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事 業 内 容	■ドメイン・レンタルサーバー (ホスティング) 事業 ■EC支援事業 ■ハンドメイド事業
資 本 金	2億6,222万円

【GMOインターネットグループ株式会社】(URL : <https://group.gmo/>)

会 社 名	GMOインターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■インターネットインフラ事業 ■インターネットセキュリティ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50億円